

昭和二十四年十一月十七日提出  
質問 第五一 号

石炭鉱害に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十四年十一月十七日

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

提出者 田代文久

## 石炭鉱害に関する質問主意書

- 一 石炭掘採による鉱害状況、復旧費総額見込、特に福岡、佐賀、長崎、熊本各県下における実情如何。
- 二 石炭掘採による鉱害復旧賠償は、いかになされているか。その復旧方法、復旧賠償費の出所、国又は地方公共団体が負担しているとすればその率、復旧賠償の進捗状況如何。鉱業法第七十四條ノ四「鉱業権者ハ：其ノ掘採シタル石炭ノ数量ニ應ジ毎年一定額ノ金銭ヲ供託スベシ」という一定額とはいくらであるか。

- 三 戦時中国国家要請に基き、掘採した鉱害被害はいかなる方法によつて、復旧賠償されるのであるか。若し特別措置がなされない場合、被害者は復旧賠償してもらえないのであるか。又九月十五日配炭公団廃止までに、未復旧で当時復旧進行中の被害賠償はいかに処置されるか。

右質問する。